

泉川校区まちづくり集会 開催結果報告書

開催日時 平成 24 年 7 月 18 日 (水) 19 : 00 ~ 20 : 35
場 所 新居浜市立泉川公民館
参加者数 男 70 人 女 9 人 合計 79 人



1. 校区設定市政課題

課題名 (地域福祉を中心に、みんなが安心できるまちづくり)

討議内容 (要約)

熟議ワークショップのテーマとして3点を掲げ、6~8名程度の8つのグループで協議した。
協議内容の要点は以下のとおりです。

1. あなたにとって、生命とプライバシーはどちらが重要でしょうか。

- ・昔は、向こう3軒両隣で助け合って生活していた
- ・お互いが助け合う事が当たり前
- ・個人情報をはき違っている。命が大事が当たり前
- ・自治会員名簿作成は必要

2. いざという時、災害弱者を支える仕組みはどんなものでしょうか。

- ・自治会加入率低下が問題
- ・災害援護者リストに登録をお願いする
- ・自治会に加入していない方にもお願いする
- ・災害弱者を多くの方で支えるシステムを早急に作る

3. 地域の間人関係強めていくために良い方法は何でしょうか。

- ・高齢者と若い人の会話が少ない
- ・学校のPTA役員をしていると地域活動に参加するが子どもが成長すると、地域との繋がりが無くなる
- ・太鼓台には青年の方が参加してくれる。その青年を地域活動に結び付ける
- ・自治会員ですと顔見知りです。自治会に入ってもらふ事が重要です
- ・まず挨拶から始めよう
- ・自治会員でなくても声を掛け合う

※再検討事項

星原林自治会が制定した、個人情報取り扱ひの基準について資料提示した。今後、他の自治会においても検討できれば、地域の共助を進める上でプラスになる。

2. 地域課題

なし

3. その他

(質問) 新居浜市の介護保険料の額は全国でもトップレベルの高額である。そのことをどう考えるかを問う質問があった。介護サービスのレベルが高いこと、手厚いサービスとそのため支払う対価についてもじっくりと考えるべきではないかとのこと。

今回のテーマであった地域福祉の充実、共助の仕組みと重なることも多く、公助に求める以前にできることに取組んでいくことも大切である。介護予防、健康づくり、仲間づくりなど、見直していくべき点は多い。